

西海警察署協議会令和7年度第1回会議議事概要

日 時	令和7年4月24日（木）14時00分～15時25分
場 所	西海警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 岳野会長 中尾委員 加藤委員 中坂委員 永野委員</p> <p>2 警察署 伊東署長 古井田副署長 長岡刑事生活安全課長 高野地域交通課長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 提出意見に対する推進状況について 署長から、前回の会議における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 各種犯罪・交通事故抑止に資する広報啓発活動の推進</p> <p>ア 110番の日におけるスーパーマーケットでの広報啓発活動の実施 1月10日、西彼町大串郷のスーパーマーケットにおいて、地域交通課員及び刑事生活安全課員が合同で110番の適正な利用を呼びかけるとともに、SNS型投資・ロマンス詐欺に関する広報啓発チラシを配布するなどして、買い物客を中心に広報啓発活動を実施した。</p> <p>イ 交通事故抑止情報発信活動の強化 本年1月、大島造船所での外国人技能実習生に対し、自転車シミュレーターを活用した交通安全教室を開催した。 長崎新聞が取材し、記事として紹介されるとともに、X、フェイスブックなどの県警公式のSNSも活用し情報を発信した。 また、西海市内のドライバーに対して夕暮れ時の早め点灯を呼びかけ、その状況もSNSにより情報発信した。</p> <p>ウ 特殊詐欺事案に関する広報啓発マンガの作成による広報 当署職員が犯罪・交通事故被害防止のために広報啓発マンガを作成し、詐欺被害防止マンガ及び交通事故防止に関するマンガ4点を署のホームページに掲載し広報啓発に努めた。</p> <p>2 令和7年1月から3月までの業務重点推進結果について 署長、刑事生活安全課長、地域交通課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 未解決事件の検挙活動の推進</p> <p>ア 令和6年中の西海警察署管内における刑法犯認知状況</p> <p>イ 未解決事件の検挙活動の推進状況</p> <p>(2) 街頭活動の強化</p> <p>ア 街頭活動の強化 見せる警戒活動の強化</p> <p>(ア) 制服警察官による街頭活動の推進</p> <p>(イ) パトカーによる警戒活動の強化 レッド走行の推進</p> <p>(ウ) 職務質問の強化</p>

<p>会議の状況</p>	<p>イ 歩行者と自転車の交通事故防止対策の推進 (ア) 令和7年1月から3月の交通人身事故 (イ) 歩行者保護のための街頭活動の推進 (ウ) 大島造船所での外国人技能実習生に対する自転車シミュレーターを活用した交通安全教室の開催 (3) 管内に居住する外国人に対する防犯指導 ア 外国人技能実習生等雇用事業所への訪問活動 イ 外国人技能実習生等への防犯講話実施状況</p> <p>3 業務推進計画について 署長、刑事生活安全課長、地域交通課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 犯罪抑止対策の推進 (2) 児童等に対する保護活動の推進 (3) 高齢者の交通事故の防止 (4) 梅雨期に向けた防災対策</p>
<p>提出意見</p>	<p>○ より一層の警察活動に関する広報活動の強化 様々な媒体や機会を通じて、西海警察署の警察活動を幅広い層の住民に理解してもらうよう、警察活動に関する広報活動の強化をより一層図ってほしい。</p>